# Outlook2019の設定

### 新規設定

#### 1.

Outlook2019 を起動します。



#### 2

初めて起動した場合は「Outlook へようこそ」の画面が 表示されます。 ①「メールアドレス」を入力 ②「詳細オプション」をクリック ③「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェック ④「接続」をクリック



※「Outlook へようこそ」の画面が表示されない場合は 「ファイル」をクリックし、「アカウントの追加」を クリックします。



#### 3.

画面が変わるまで待ちます。



4.

「POP」をクリックします。





Œ	POP アガワントの設定 example_1@p1.corainet.or.jp (別のユーザー)
	受信メール
	$ \frac{1}{2} - \frac{1}{2} = \frac{1}{2} \frac{1}{2}$
	□ このサーバーでは暗ち化された接続 (SSL/TLS) か必要
	送信メール
	サーバー p1.coralnet.or.jp ポート 587
	暗号化方法はし
	□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
	メッセージ配信
	□ 既存のデータ ファイルを使用 参照
	次へ

受信メール	
サーバー	加入受付書の「 <b>受信 (POP3) サーバ</b> 」
ポート	110
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックをはずす
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA) でのログオンが必要	チェックをはずす

送信メール	
サーバー	加入受付書の「 <mark>送信 (SMTP) サーパ</mark> 」
ポート	587
暗号化方法	なし
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要	チェックをはずす

E	×
example_1@p1.coralnet.or.jp のパスワードを入力します	
接続	

## 6.

加入受付書の「**メールパスワード**」を 入力し、「接続」をクリックします。

7. 画面が変わるまで待ちます。



以下の内容を入力して「OK」をクリックします。

### 8.

インターネット電子メール - example\_1@p1.coralnet.or.jp Х ◇◇ 次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。 サーバー p1.coralnet.or.jp ユーザー名(U): example\_1 パスワード(<u>P</u>): \*\*\*\*\*\*\* □ パスワードをパスワード一覧に保存する(S) OK キャンセル サーバー 加入受付書の「送受信メールサーバ名」 加入受付書の「メールアカウント名」 \*○○○@p1.coralnet.or.jp の、 ユーザー名 @の前の部分のことを指します。 自動でメールアドレスが挿入されていた 場合は、編集します。 パスワード 加入受付書の「メールパスワード」 チェックします パスワードをパスワード (パスワードを都度入力される場合は チェックを外してください) - 覧に保存する

### 9.

「Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する」の チェックをはずして「OK」をクリックします。



以上で新規設定は終了です。

**1.** Outlook2019 を起動します。



### 2.

①「ファイル」をクリック
 ②「アカウント設定」をクリック
 ③「アカウント設定」をクリック



### 3.

変更・確認するアカウントを選択し、「変更」を クリックします。

アカウント設定	×
電子メール アカウント アカウントを追加または制除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。 メール データファイル RSS フィード SharePoint エークターネット予定表 公開予定表 アドレス癌 新規( <u>い</u> ) 梁 修復( <u>B</u> ) 雷 変更( <u>A</u> )	
名前 種類	
①選択	
選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場所に配信します: □ フォルダーの変更(E) example_1@p1.coralnet.or.jp¥受信トレイ データ ファイル:	
	閉じる( <u>C</u> )

### 4.

契約書類をご参照いただき、以下の内容を変更・確認して「詳細設定」をクリックします。

アカウントの変更		×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー/	(-の設定を入力してください。	×
ユーザー情報 名前(Y): 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(Q): メール サーバー (SMTP)(Q): メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P): ☑ パスワード(P): ☑ パスワード(P):	example_1@p1.coralnet.or.jp example_1@p1.coralnet.or.jp POP3 v p1.coralnet.or.jp p1.coralnet.or.jp example_1 ********** ワードを保存する(R) 護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 アカウント設定のテスト(工) ○[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S) 詳細設定(M)
		< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> ) > キャンセル ヘルプ

ユーザー情報		
名前	メール送信時に送信者名として送信先に表示される名前を入力	
電子メールアドレス	加入受付書の「 <b>メールアドレス</b> 」	
サーバー情報		
アカウントの種類	POP3	
受信メールサーバー	加入受付書の「 <b>受信 (POP3) サーバ</b> 」	
送信メールサーバー (SMTP)	加入受付書の「 <mark>送信 (SMTP) サーバ</mark> 」	
メールサーバーへのログオン情報		
アカウント名	加入受付書の「 <b>メールアカウント名</b> 」	
パスワード	加入受付書の「 <b>メールパスワード</b> 」	
パスワードを保存する	チェックします(パスワードを都度入力される場合はチェックを外してください)	

### 5.

必要があれば「このアカウントを表す名前を入力して ください」に、メールアドレスの設定名を入力します。

インターネット電子メール設定 ×
全般 送信サーバー 詳細設定
メール アカウント
このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" な ど)(№)
example_1@p1.coralnet.or.jp
その他のユーザー情報
組織( <u>O</u> ):
返信電子メール( <u>R</u> ):
OK キャンセル

## 6.

 ①「送信サーバー」タブをクリック
 ②「送信サーバー (SMTP)は認証が必要」にチェック
 ③「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」が 選択されていることを確認

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
<ul> <li>☑ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(0)</li> <li>● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)</li> </ul>	
○次のアカウントとパスワードでログオンする(L)	
アカウント名(N):	
パスワード( <u>P</u> ):	
✓ パスワードを保存する( <u>R</u> )	
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)	
○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする( <u>I</u> )	
OK ‡#>	·セル

**7.** 「詳細設定」タブをクリックします。 以下の内容を入力し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号 受信サーバー (POP3)( <u>I</u> ): <u>110</u> 標準設定( <u>D</u> ) □ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要( <u>E</u> ) 送信サーバー (SMTP)( <u>O</u> ): <u>587</u> 使用する暗号化接続の種類( <u>C</u> ): なし サーバーのタイムアウト(T)	
短い ● 長い 1 分 配信 ☑ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ☑ サーバーたら削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	
OK =+v2h	11

サーバーのポート番号		
受信サーバー (POP3)	110	
このサーバーでは暗号化 された接続(SSL/TLS) が必要	チェックをはずす	
送信サーバー (SMTP)	587	
使用する暗号化接続の 種類	なし	
配信(ご利用状況に合わせて設定)		
サーバーにメッセージの コピーを置く チェックを入れた場合、メールソフトの併用で 会社や外出先、自宅でも同じメールを確認で きます。ご利用状況に合わせて設定してください。		
※ただし、サーバーにメールが溜まっていき容量が一杯になると メールが受信できなくなりますので、「サーバーから削除する〇日後」 の設定や、「[削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除」 にチェックを入れて容量の調整をお願いいたします。		

#### **8.** 「次へ」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	example_1@p1.coralnet.or.jp	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	example_1@p1.coralnet.or.jp	U#9+
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類( <u>A</u> ):	POP3 V	
受信メール サーバー( <u>I</u> ):	p1.coralnet.or.jp	<ul> <li>ビレベヘ」をクリックしたらアカワント設定を自動的にナストする (S)</li> </ul>
送信メール サーバー (SMTP)( <u>Q</u> ):	p1.coralnet.or.jp	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名( <u>U</u> ):	example_1	
パスワード( <u>P</u> ):	*******	
2122	フードを保存する( <u>R</u> )	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定( <u>M</u> )
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

## 9.

テストが開始されますので、完了しましたら 「閉じる」をクリックします。

テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。		中止( <u>5</u> )
		閉じる( <u>C</u> )
977 13-		
タスク ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信	状況 完了 完了	

#### **10.** 「完了」をクリックします。

アカウントの変更		×
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< 戻る( <u>B</u> ) 先了	ヘルプ

#### **11.** 「閉じる」をクリックします。

アカウント設定	×
電子メール アカウント アカウントを追加または利除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
☆ 新規(N) 🎌 修復(R) 🌚 変更(A) 🗇 既定に設定(D) × 削除(M) ◆ 🔹	
名前 種類	
塩水のビアガジノトでは、新ひいメッピーシを次の場所に面白色のよう:	
フォルダーの変更(E) example_1@p1.coralnet.or.jp¥受信トレイ	
データファイル:	
	閉じる(⊆)

#### 以上で変更・確認は終了です。

